



自走する子の育成

資質・能力
発見力・認識力

↑

R7.12～
各教科部からの考え
を帰納的にまとめる

強み

- ・ 学習環境・切実性のある単元を工夫することで、自走する子の姿に迫ることができた。

弱み

- ・ 学校全体のカリキュラムで「自走する子」を考える。
- ・ 根拠をもって自己決定できる子を育むための自己省察の場の工夫

令和8年度学校グランドデザイン 「人間教育」の深化 ～3d+cをめざす～

【学校の教育目標】 なかまのしあわせのために
よく考え（独歩）助け合い（信愛）創り出す（協働）心身ともに健康な児童生徒の育成

教科研究 deep learning

- ・ 教科で目指す「自走する子」のイメージ
- ・ 資質・能力の明確化
- ・ 子供が夢中になる授業づくり
- ・ 社会とつながり、社会の実情を取り入れた学び

個性を生かした学びの創造
自分の学びをデザイン（自己調整）
自分の思いを生かす
言語能力・情報活用能力

多様性の包摂 diversity

- ・ 多様性の包摂を目指すカリキュラム
- ・ 通級指導教室の充実
- ・ 通常学級と特別支援学級の日常的な交流
- ・ 願いや意図のある「自由」を尊重する
- ・ 相互承認

安心・安全 democratic

- ・ 個の成長を見取る9年間のカリキュラム設計（4・3・2制をR16までの9年間で検証）
- ・ 心理的安全性の担保（SC・ほほえみ教室の活用）・いじめ・不登校の予防
- ・ 何が起きても公平に見る、対処する民主的な学校

Co-creation

保護者・地域との共創

教育活動に参画する保護者・地域ボランティア
地域と繋がり、地域に貢献する附属小中学校